

【様式 2】

② 食育月間以外の月の取組

提出都道府県名	福岡県
政令指定都市名	北九州市
取組市町村名	八幡西区
取組団体・企業名	社会福祉法人北九州市福祉事業団 あじさい保育所
取組の名称	調理員発案クイズ「おいしい、たのしい、これなあに？」 ～苦手なものもクイズで克服！残食ゼロを目指して～
実施時期	令和2年12月
取組内容	<p>「苦手なものも意欲的に興味を持って食べて欲しい」「野菜等苦手な食材が多い献立の残食を減らしたい」という思いから調理員と保育士が共に食育に取り組んでいます。その中でも調理員発案の食材クイズは子ども達に人気の楽しい取り組みです。以上児クラスでは、野菜たっぷりのちょっと苦手な献立もクイズがあれば、食欲モリモリ。残食もなくなります。「鉄分たっぷりほうれん草サラダ」は、ほうれん草とひじき、ツナをゴママヨソースで合えた食べやすく人気のメニューです。</p> <p>今回は、調理員手作りのクイズボードが登場。クイズ形式で、子どもたちに食材を答えてもらいました。目の前に置いてあるサラダをよく見て、匂いをかいで、「あっ、分かった、にんじん！」「ツナが入ってる！」と盛り上がりました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>今日の食材は なにかな？</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>正解は 9 種類 の食材です。 栄養たっぷり ですよ。</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <p>「食材もクイズだったらよく見て考えてくれるよね。自分で考えたら食べてくれるかもしれないね。」という調理員の思いが詰まった手作りクイズボードの取り組み。苦手なメニューでも何が入っているのだろう？どんな栄養があるのかな？と関心を持つことで「食べてみようかな」という意欲に繋がっています。これからもおいしい楽しい食環境作りを進めていきたいと思えます。</p> <div style="text-align: right;">  </div>

② 食育月間以外の月の取組

提出都道府県名	福岡県		
政令指定都市名	北九州市		
取組市町村名	小倉北区		
取組団体・企業名	社会福祉法人北九州市小倉社会事業協会 三萩野保育園		
取組の名称	食育		
実施時期	令和2年8月～12月		
取組内容	<p>8月「野菜の日」</p>  <p>3才以上児の各クラスで、ピーマンマンのエプロンシアターを行いました。子どもたちに興味を持ってもらえるように、実際に350gの野菜を見せて1日に食べたら良い量を説明しました。</p>	<p>9月「減塩推進月間」</p>  <p>減塩についてのおたよりを各家庭に配布しました。</p>	<p>10月「食事のマナー」</p>  <p>3才以上児を対象に、調理員が各クラスを訪問し、箸やおわんの持ち方・食事をする時の姿勢など食事のマナーについての紙芝居をしました。実際に子ども達の前で、正しい箸の持ち方や間違っただけの持ち方などを見せ、分かりやすく説明しました。</p>
	<p>11月「焼き芋大会」</p>  <p>園で栽培し子ども達が掘った芋を使用しました。年長児が洗った芋を給食室で蒸し、子ども達の前でホットプレートを使って焼き、みんなで出来たてを食べました。みんなとても嬉しそうに芋が焼けるのを見つめていました。</p>		
	<p>12月「おせちの話」…</p>	正月のおせち料理について、いわれなどを話します。	

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名	福岡県
政令指定都市名	北九州市
取組市町村名	北九州市
取組団体・企業名	教育委員会
取組の名称	給食レシピコンクール 給食だよりでの周知
実施時期	令和2年9月～12月
取組内容	<p><給食レシピコンクール></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の小学生、中学生を対象として、地場産物を使用した学校給食レシピを募集し入賞した献立は来年度以降の給食に取り入れる予定です。審査結果の発表を令和3年1月としており、現在審査中です。 <p><給食だよりでの周知事項></p> <p>※毎月、全家庭69,000部に配布しています。</p> <p>(9月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校給食では、「野菜の日献立」を設定し、100g以上の野菜を使った献立を給食に取り入れていることを紹介しました。また、「今月の野菜の日献立」のレシピを掲載しました。 <p>(10月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月には、環境に優しいクッキングや、エコ調理について紹介し、実践できるSDGsの取組を推進しました。 <p>(11月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のおいしい食材を活用した地産地消の学校給食の取組を紹介しました。 ・ユネスコ無形文化遺産に登録されている「和食」文化について、各地方に伝わるみそを例に挙げ、紹介しました。 <p>(12月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている県産畜産物・水産物の需要喚起を目的として学校給食へ取り入れる取組を紹介しました。令和3年1月以降から「新しい食材と出会い、楽しい給食の思い出をつくろう!!」をテーマに週ごとに様々な食材を取り入れた給食のメニューを取り入れます。 ・体の免疫力を高めるために、体をあたためる効果のある野菜や体を守る効果のある野菜を使った「今月のおすすめの給食」を紹介しました。

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名	福岡県
政令指定都市名	北九州市
取組市町村名	北九州市
取組団体・企業名	保健福祉局
取組の名称	健康づくりインセンティブを活用した気軽に健康づくりができる食環境整備
実施時期	令和2年9月～令和3年1月
取組内容	<p>【概要】</p> <p>健康づくりインセンティブ事業の下記2事業の景品応募要件に塩分チェックシートの実施などを追加し、減塩や食生活に対する意識づくりの形成を行った。</p> <p>【実施内容】</p> <p>(1) 「健康マイレージ」事業</p> <p>健診を受診し、自宅で取り組める健康づくりの目標をたて、実践したものをポイント化し、貯めたポイントを景品と交換することで、健康づくりの関心を高めてもらう取り組みである。</p> <p>健康づくり目標は、「運動」、「栄養」、「お口の健康」の3つとし、そのうち「栄養」の目標は、「1日3食欠かさず食べる」、「主食・主菜・副菜をそろえた食事を1日2回以上する」、「毎日体重をはかる」とした。食生活の改善への意識づけと継続実施につながっていると思われる。</p> <p>(2) 健康アプリ「GO!GO!あるくっちゃ KitaQ」事業</p> <p>ウォーキングなどによりポイントを貯めることで景品と交換できるものでアプリ内に日替わり減塩メッセージを掲載し、減塩のポイント等を周知した。(参考：令和2年度12月末アプリ登録者数10,062名、令和元年度マイレージ応募者数19,302名)</p> <p>【景品】</p> <p>両事業とも、全員景品を「きたきゅう健康づくり応援店」優待カードとし、お店を周知するとともに食環境の面から市民の食改善の取り組みを支援した。</p> <p>また、「健康マイレージ」事業では抽選景品を小倉牛など地産地消商品とし、地元産の利用促進を図った。</p>

